

アジア歴史活用促進のためのアンケート調査概要（平成 26 年度）

1 実施場所

- (1) AAS-in-Asia Conference (シンガポール)

調査期間：2014 年 7 月 17 日～19 日

有効回答数：28 人

- (2) 東京大学総合図書館（本郷）

調査期間：2014 年 7 月 3 日

有効回答数：18 人

- (3) European Association of Japanese Resource Specialist (EAJRS) Conference
(ベルギー・ルーヴェン)

調査機関：2014 年 9 月 17 日～20 日

有効回答数：23 人

- (4) AAS 2014 Annual Conference (シカゴ)

調査機関：2015 年 3 月 27 日～29 日

有効回答数：42 人

2 アンケート調査結果概要（抜粋）

○データベースの改善点について（複数回答可）

目録情報の精度向上（300字の修正など）	25
DBに新しい項目追加	10
目録情報の現代語訳化	15
目録情報の多言語化（英語・中国・韓国・その他）	29
資料の細分化（より細かい単位で目録・画像データを作成）	22
検索機能を増やす	8
その他	3

○今後あったら良いと思う検索機能（複数回答可）

タグ検索機能（資料ごとに登録されたタグ＜テーマ・分野・地域・時代による検索）	13
グロッサリー検索機能（機関名・役職などの用語一覧から検索）	17
公文書に添付された資料の検索機能（報告書・雑誌・書籍等のタイトルによる検索）	9
英語以外の外国語による検索機能（中国語・韓国語）	6
その他	2

有効回答数 合計：111 人